

政務活動費 領収書等貼付用紙

7334

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 24 日	支出額	15,430 円
項目	広報費	充当額	7,715 円
細目	広報費	按分率	1/2
摘要	広報紙印刷代＋振込手数料		
備考	県政レポート年末特別号 No.4 鈴木正人		

政務活動費 領収書等貼付用紙

7334

(2/2)

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。



埼玉りそな銀行

取引銀行 0017	取引店 [REDACTED]	口座番号 [REDACTED]
取扱店 38841	お取引日 07-12-24	時刻 09:43
お取引内容 振込	お取引金額(円) ¥14,990	手数料 ¥440
お取引後の残高(円) [REDACTED]		おつり
お取引現金内訳 (1万円) (5千円) (1千円) 円 円 円		C認証 (硬貨) 円

お振込明細またはご案内

電信

お受取人
ミツヒ"ユー・Iフツ" Iイ
ウ Iノ
普通 1181332
トウキョウカラー・インサツ(カ様
登録番号 0009

スス"キマサト セイムカツト"ウツ"ムツヨ様

電話番号 [REDACTED]
取扱番号 400006

印紙税申告納
付につき浦和
税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

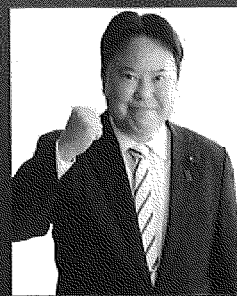
鈴木正人事務所

東京力三
印刷株式
会社

登録番号 T9011801023948

¥14,990 10%対象(内消費税: ¥1363)

NO	項目/内容	単価	金額
1	商品名：チラシライヤー 送り状品名：県政レポート年末特別号 納期：当日仕上 完了予定日：2025年12月25日 用紙：コート90kg 用紙サイズ：A4 印刷色数：両面フルカラー ページ数：2 部数：3,500枚 オプション： 巻三つ折り(+3,450円) 上端の面を上にして折る(+0円) 送料： 代引き手数料： ご利用ポイント：		¥11,540
			¥3,450
			¥0
			¥0
			¥0
			0P
	支払方法：三菱UFJ銀行 上野支店 普通預金 1181332		
	配送先： 配送先1：埼玉県 会社名：鈴木正人事務所 お名前：鈴木 正人様		
	納品日：納品書に記載		
		総合計(税込)	¥14,990



県政レポート2025 *suzuki masato* 年末特別号N04

埼玉県議会議員 自由民主党県議団

E:mail suzukisec@gmail.com

鈴木正人

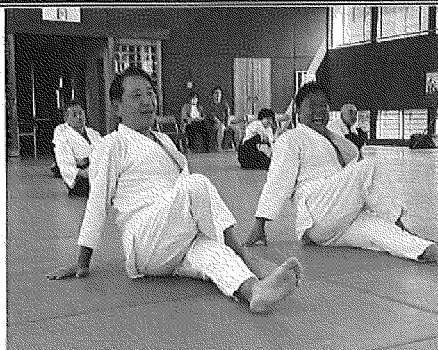


ホームページ <https://masato.trans.ne.jp>

令和7年9月から令和7年12月(年末)にかけての主な活動アルバム



志木駅南口で拉致問題解決のための署名活動



志木市合気道大会に出席し合気道体験



志木駅東口丸井側にて駅立ち



自民党総裁選で高市早苗候補を応援



志木市野球連盟大会終了後の表彰式



SHIKI OHANA FES 2025にて



日台交流サミット / ZAZA 鎌倉に出席



防犯のまちづくりキャンペーン(志木駅東口)で挨拶



ラグビーで初の花壇出場を決めた慶応志木高校を激励



「責任ある積極財政議連」の勉強会に出席



自民党埼玉県支部連合会大会で登壇



台湾・南投県の埼玉県訪問団に歓迎の挨拶

令和7年9月から年末までの活動報告（続き）

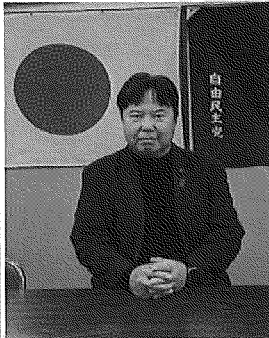
自民党県連
9月14日

由
民
主
党

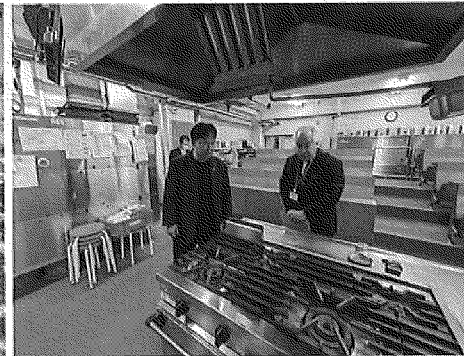
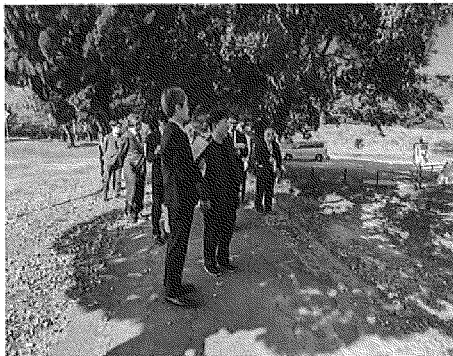
自民党県連
小谷野県議の除名処分確定

自民党県連 小谷野県議を除名処分

県連の活動に関係ない日用品や食料品など
約1300件 約2800万円に党費を私的に流用



自由民主党埼玉県連の党紀委員長として県連幹事長の私的流用問題について処分を決定！



監査委員として県営秋ヶ瀬運動公園を現場視察

監査委員として新座総合高校を委員監査で視察

志木市健康まつりにて歯科医の宮本院長と

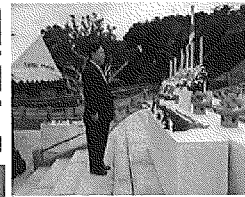
鈴木正人の日々の活動についてはこちらのQRコードからご覧いただけます！



毎日更新 鈴木正人ブログ



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

高市総理・総裁誕生！自民党員募集！鈴木正人事務所を通じての入党をお願いいたします！

高市早苗政権に変わったので自民党員になりたい。自民党をまだ完全には信用してないけど、やはり総理大臣を事実上決める総裁選では一票入りたいという方、自由民主党の党員を募集しております。埼玉県議会では自民党県議団が単独過半数を超えているので、県議会を中心となって動かし、議員提案で毎議会事に県民に必要な条例案を提出・可決し、執行部では気づかない部分の県民生活向上に努めております。

党員を募集しておりますので、自民党を応援したいという方だけでなく、自民党には批判的だけど総裁選の投票をしたい、又は自民党全体にはまだ懐疑的だけど高市早苗総理総裁を支援、日本列島を強く豊かに変えていきたいという方も大歓迎です。是非党員になって共に豊かで強い日本を創るため政治を動かしてまいりましょう！

- 年会費◆一般党員(世帯主)4,000円・家族2,000円・特別会員20,000円（2年以上の継続で総裁選の投票可能）
- ◆18歳以上で日本国籍を有する方・自民党の綱領、主義、政策等に賛同される方・他党の党籍をもたない方
- ◆月割りはありません。新規申込書に記入して党費を添えて手続きします。まずはお問い合わせください。

ご意見・お問い合わせ先 電話048-476-7525 メール suzukisec@gmail.com

鈴木正人 後援会（カンパ用）志正会への入会のお願い

振込先 埼玉りそな銀行
志木支店（普通）3685707
志正会 鈴木正人まで
1口 年間1000円より
何口でもOK！

※入金後は事務所にご連絡をいただけますよう宜しくお願いいたします！

TEL 048-476-7525 メール suzukisec@gmail.com

政務活動費 領収書等貼付用紙

7335

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 24 日	支出額	44,000 円
項目	広報費	充当額	44,000 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政報告用写真代金		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

7335

(2/2)

領 収 証		様 No. _____
★ 44,000.-		（表の奥裏子）
政務活動費材料代		
7年 12月 26日 上記品に領収いたしました 発給番号 _____		
内訳	税率	金額(税別・税込)
	税率	消費税額等
	税率	金額(税別・税込)
	税率	消費税額等

東京多摩区赤塚4丁目31-1、
彩の国フォトサービス
石川 章 一 郎
TEL 03-2939-5541

200円

政務活動費 領収書等貼付用紙

7353

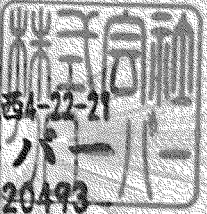
(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 25 日	支出額	1,100,000 円
項目	広報費	充当額	1,100,000 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政レポート 59 号ポスティング代金		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

7353

(2/2)

領 収 証		No.
自民党埼玉県議団 立石泰広 様		023
金 額	¥ 1 1 0 0 0 0 0 —	
但 ポスティング費用として		
2025年 12月 25日 上記正に領収いたしました		
内 訳		
税抜金額 1,000,000		
消費税額(10%) 100,000		
		〒333-0845 埼玉県川口市上青木西4-22-21 株式会社 クローバー 登録番号 T3011201020493 TEL 048-291-8214 FAX 048-291-8217

GR1517

〒332-0021
川口市西川口6-4-13-101

立石やすひろ事務所 御中
様



株式会社クローバー
〒333-0845
埼玉県川口市上青木西4-22-21
適格事業者登録番号 T3011201020493
TEL:048-291-8214 / FAX:048-291-8217
担当

御請求日 2025年11月30日
御支払日 2025年12月31日

【2025年11月】御請求書

このたびは御依頼いただきまして誠にありがとうございます。
下記のとおり御請求申し上げます。

種別	商品名	内容	数量	単価	金額
ポスティング	立石やすひろレポート(59号)	11/5~11/30	250,000	4.00	1,000,000

備考

小計 1,000,000

消費税(10%) 100,000

合計 ￥1,100,000

お振込み先口座

三井住友銀行 高円寺支店(089)
普通 7507977
株式会社クローバー

※お振込み手数料は貴社にて御負担くださいますようお願い申し上げます。

立石 **やすひろ** 県政レポート 第59号

い し た て

埼玉県議会議員 立石泰広 【自由民主党】南第2区(川口市) 発行:埼玉県議会 自由民主党議員団



その時、その地にいる中学生、力

川口市内の中学校で、生徒達が災害時に活躍できるための取
き出しています。

市内の市立中学校は指 避難所に指定されており、大規模な地震は多くの被災者を利用することとなります。災害への備えの一市防災訓練に、会場となった中学校の生徒が参加したり、中学校で防災リーダーの育成講座を開催したり、中学生が地元自治会の方々と防災についての意見交換を行うなど、様々な取り組みが始まっています。

鳩ヶ谷中学校の取り組み

自助・共助に立脚した避難所開設を目指して

市立扇ヶ谷中学校は地域との防災訓練を10年以上にわたり実施していますが、令和3、4年度には市教育委員会「防災教育」に関する研究委託校の指定を受け、非常時に自ら率先して行動できる生徒の育成に取り組みました。

1年生は「調べ学習」として風水害

「や地蔵火災について調べ、一防災
ダー認定講習会」を受講しました。

2年生は地域の危険箇所が把握でき

難所運営ゲーム[※]を利用した図上訓練を行いました。

3年生は、2年生時に行ったHUGの経験を活かして、避難者側と運営側に分かれての「リアルHUG」に取り組みました。避難者側は実際の災害時

にどういふ状況・状態の人が避難して

るかを考えて様々な避難者を演じた。運営側は受付係や救護係、物資を配布した官庁等の関係係や、それぞれ役柄を状況に応じて柔軟かつ適切に果たしました。また防災バックの作成も行い、100円ショップで揃えられる防災グッズをまとめるなど、実践的・具体的な取り組みをしました。

各学年の取り組みは展示用にまとめて掲示し、それぞれの取り組みの成果を伝えるとともに、災害時に係る情報の共有化を図りました。

10年の取り組みが評価され
内閣総理大臣表彰を受ける

令和4年10月22日には市の総合防災訓練が、鳩ヶ谷中学校を主会場にして行われ全校生徒が参加。鳩ヶ谷地区の自治会をはじめ川口市医師会、東京電力、LPGガス協会、行政機関の方々と連携して「避難所開設運営」「防災資

「燃料の取り扱い」「炊出し訓練」等の訓練を行いました。

「主に「防災資機材の取り扱
い」「避難所運営」「避難所
の「救出」などを自治会と協
働して実施する。今年生は災害時の避難所
運営のHUG（避難所運営
団）レスキュー隊員の
救出訓練に参加しま
した。文援学級」は、中
学部で取り組んだ経験

は、自助・共助に立脚した地域社会で、主体的に行動できる人材の育成に、たいに役立ったと言えるでしょう。生徒たちからも「もしもの場合に備える重たいら、大切なことを知った」「もし家にいたら、と考えることも大切だ」という「災害時に中学生でもできること」はたくさんあり、地域の役に立ちたいと思った」等の感想があったそうです。このような取り組みが評価され、鳩ヶ谷中学校は「令和6年度安全功労者」内閣総理大臣表彰）を受けました。

上3つの写真

昨年12月に行われた自治会、中学校、PTA
合同による鳩ヶ谷中学校避難所開設防災
訓練の様子。訓練は中学生と地域住民との
連携を深め、災害時等における自主防災力
の充実強化と防災意識の普及啓発を図る
ことを目的として行います。

左の写真)

10年以上にわたる鳩ヶ谷中学校の取り組みが評価され、7月1日に実施される「国民安全の日」において、安全思想の普及徹底、安全水準の向上に顕著な功績のあった個人または団体として「令和6年度安全功労者」内閣総理大臣表彰（表彰）を受けました。

表彰狀

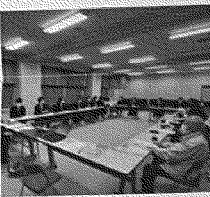
埼玉県川口市立鳩谷中学校殿
貴校は安全教育の推進
及び安全思想の普及に
尽くされその功績は誠に
顕著であります

よきことを表彰します
令和六年七月一日

内閣藏書大臣岸田文雄



令和5年の防災実動訓練では、防災の専門家である慶応大学の大木准教授と研究室の大学生協力のもと、地震発生時はすぐ外に避難するのではなく、耐震化がなされている校舎内で、自分の身を守りながら傷病者の救命を優先し、声を掛け合いながら傷病者に寄り添うなど、実際の大地震を想定した訓練を行いました。



防災サミットの様子。次年度に実施予定の合同防災訓練の方法等について話し合いました。(令和4年3月23日)



芝中学校で行われた令和6年度総合防災訓練(住民訓練)の様子。芝中学校の生徒は炊き出しで訓練に参加しました。(10月20日)

芝中学校の取り組み

自助・共助の力の育成と地域との協働体制づくり

市立芝中学校は、令和4・5年度市教育委員会の「防災教育」に関する研究委嘱を受け、「地域の防災拠点としての学校を目標として、生徒の自助・共助の力の育成と地域との協働体制づくり」をテーマに取り組みしました。

防災実動訓練や防災リーダー講習等を通して、災害からまず自分の身を守り、さらに周りの人の身や心を守るために、いま自分がすべきことは何かを考え、行動ができる実践的な学びを具現化し、また、防災サミットや学校主催の地

域合同防災訓練、各町会主催の防災訓練などを通して、地域住民と顔の見える関係を構築し、地域との連携・協働体制を強化していくことを取り組みの特色としています。

また、学校周辺7町会の防災担当者や生徒代表らが、災害時の避難所運営について意見交換を行う「防災サミット」を実施。地域の方からは「災害時に地域の方の安否確認に協力してほしい」等の要望も出され、地域の防災拠点として機能する学校づくりに取り組みました。

1年生を対象にした「防災リーダー講習会」では、講師を招いて「川口市防災ハンドブック防災本」を元に、過去の災害について、今後の大型地震による被害について、災害備蓄品等、防災における知識を習得するとともに、消火器の使い方や簡易トイレの設置、担架で人を運ぶ演習、包帯の巻き方等の技能を習得し、地域を守る一員としての

里中学校の取り組み

イオンモール主催の合同防災訓練に参加

市立里中学校は令和6年8月22日、商業施設であるイオンモール川口館で行われた合同防災訓練に、有志約30人が参加しました。

非常階段を利用して従業員の手導による外避難を体験しました。災害は学校や自宅にいたときに起こることは限りません。見知らぬお店の中が、機嫌が良く緊張感に包まれ、実践に近い訓練を通して災害への対応精度をより高める機会となりました。

訓練はその他、シェイクアウト訓練、従業員の見学、消防士による災害時の活動についての講義が行われました。

危機管理士 立石やすひろの提言

全中学校で地域との合同防災訓練の実現をめざします

3つの中学校で共通することは、中学生と地域住民による協働と、より実践的な訓練の体験です。

地域の方と顔を合わせ言葉を交わすことで、日頃から挨拶し合い交流が生まれます。顔の見える人と人とのつながりは、災害時には救助活動から安否確認まで、とても大きな力になります。さらに中学生は集団行動になれており、多くの人たちと力を合わせなければならない共同作業が得意です。避難所生活における中学生の活躍は、先の東日本大震災や能登半島沖地震での経験で明らかです。

加えて、中学生と地域住民との交流を重

ねていくことは、地域の活性化や賑わいづくりに寄与するでしょうし、防犯力の向上も期待されます。

多くの大人が日中、東京都内に通うベッドタウンになりつつある川口にとって、地域に居ることが多く、大人に負けない行動力を発揮する中学生は、災害時に大きな力になると考えます。

私の重要政策の1つに「中学生と地域の方との合同防災訓練の推進」があります。大規模災害発生時には、その時その地域にいる中学生の力はとても貴重です。私は、川口市全域にこのような取り組みが広がるよう、全力で働きかけて参ります。

立石泰広プロフィール

「限りなき挑戦」

- もっと身近に ●もっとわかりやすく
- もっと元気に ●あなたの川口市と埼玉県をつなぐ

昭和36年12月3日 川口市生まれ
川口幼稚園・仲町小学校卒
川口市立第一中学校・高等学校卒業、玉川大学文学部卒業
玉川大学公共政策大学院修士課程修了
川口市議会 第127代議長

自民党川口支部・支部長
川口市議会 第60代議長
危機管理士
日本自治体危機管理学会
家族 妻とオハナ(保護ネコ)



自民党県議団・県政調査事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101

TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307

E-mail: seikel-p@sai-net.or.jp

http://www.tateishi.gr.jp/

立石やすひろ

検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。

政務活動費 領収書等貼付用紙

7354

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 25 日	支出額	988,900 円
項目	広報費	充当額	791,120 円
細目	広報費	按分率	4/5
摘要	県政レポート 5 9 号ポスティング 290,000 部		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

7354

(2/2)

領 収 証	
立石 泰広	令和2 ⁵ 年12月25日
様	※立石レポート59号
¥988,900※	ポスティング 290,000部
上記金額正に領収致しました	
	
巧和工業株式会社 代表取締役 〒333-0846 TEL 048 (28) 1111	巧和工業株式会社 代表取締役 〒333-0846 TEL 048 (28) 1111

ページ計	売上	899,000
------	----	---------

安全・安心を最優先。元気な川口をつくる！

立石 やすひろ

たて いし

埼玉県議会議員 立石泰広 【自由民主党】南第2区（川口市） 発行：埼玉県議会 自由民主党議員団



危機管理士 立石やすひろが考える災害への備え

中学校が地域と連携

取り組む防災訓練

その時、その地域にいる中学生の力を活用

川口市内の中学校で、生徒達が災害時に活躍できるための取り組みが広がっています。

市内の市立中学校は指定避難所に指定されており、大規模災害発生時には多くの被災者が利用することとなります。災害への備えの一環として、市の防災訓練に、会場となった中学校の生徒が参加したり、中学校で防災リーダーの育成講座を開催したり、中学生が地元自治会の方々と防災についての意見交換を行うなど、様々な取り組みが始まっています。

鳩ヶ谷中学校の取り組み

自助・共助に立脚した
避難所開設を目指して

市立鳩ヶ谷中学校は地域との防災訓練を10年以上にわたり実施していますが、令和3、4年度には市教育委員会「防災教育」に関する研究委託校の指定を受け、非常時に自ら率先して行動できる生徒の育成に取り組んでいます。

1年生は「調べ学習」として風水害や地震火災について調べ、「防災リーダー認定講習会」を受講しました。2年生は地域の危険箇所把握できる「防災マップ」を作成し、HUG（避難所運営ゲーム）^{※1}を利用した図上訓練を行いました。

3年生は、2年生時に行ったHUGの経験を活かして、避難者側と運営側の役割を分けての「リアルHUG」に取り組みました。避難者側は実際の災害時

にどのような状況・状態の人が避難してくるかを考えて様々な避難者を演じ、運営側は受付係や救護係、物資を配布したりする環境係等、それぞれの役割を状況に応じて柔軟かつ適切に果たしました。また防災バックの作成も行い、100円ショップで揃えられる防災グッズをまとめるなど、実践的・具体的な取り組みをしました。

各学年の取り組みは展示用にまとめて掲示し、それぞれの取り組みの成果を伝えるとともに、災害時に係る情報の共有を図りました。

10年の取り組みが評価され
内閣総理大臣表彰を受ける

令和4年10月22日には市の総合防災訓練が、鳩ヶ谷中学校を主会場として行われ全校生徒が参加。鳩ヶ谷地区の自治会をはじめ川口市医師会、東京電力、LPガス協会、行政機関の方々と連携して「避難所開設運営」「防災資

材の取り扱い」「炊出し訓練」等の訓練を行いました。

3年生は主に「防災資機材の取り扱い」など自治会と協同して、災害時の避難所運営HUG（避難所運営ゲーム）^{※1}の後、「倒壊建物救助、レスキュー隊員の救出訓練に参加しました。文芸学級」は、「旗中」携して取り組んだ経験

※1 HUG（避難所運営ゲーム）とは、避難所で起こる様々な出来事を模擬体験するためのゲームです。避難状況が書かれたカードを避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こり得る様々な出来事にどう対応していくかを考えていくゲームです。



上3つの写真）

昨年12月に行われた自治会、中学校、PTA合同による鳩ヶ谷中学校避難所開設防災訓練の様子。訓練は中学生と地域住民との連携を深め、災害時における自主防災力の充実強化と防災意識の普及啓発を図ることを目的としています。

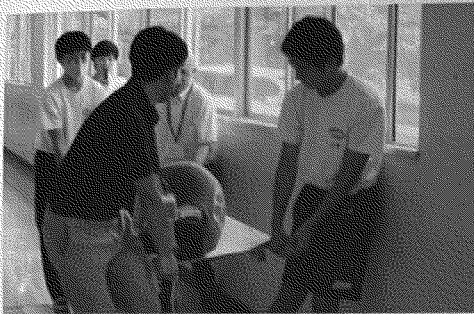
左の写真）

10年以上にわたる鳩ヶ谷中学校の取り組みが評価され、7月1日に実施される「国民安全の日」において、安全思想の普及徹底、安全水準の向上に顕著な功績のあった個人または団体として「令和6年度安全功労者内閣総理大臣表彰」を受けました。

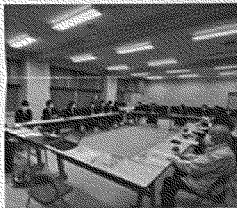
表彰状

埼玉県川口市立鳩ヶ谷中学校
貴校は安全教育の推進
及び安全思想の普及に
尽くされその功績は誠に
顕著であります
よってこれを表彰します
令和六年七月一日
内閣総理大臣 岸田文雄

は、自助・共助に立脚した地域社会で主体的に行動できる人材の育成に、大いに役立ったと言えるでしょう。生徒たちからも「もしもの場合に備える重要さ、大切さを知った」「もし家にとら・・・と考えることも大切だと思う」「災害時に中学生でもできることとはたくさんあり、地域の役に立ちたいと思う」などの感想があつたそうです。このような取り組みが評価され、鳩ヶ谷中学校は「令和6年度安全功労者内閣総理大臣表彰」を受けました。



令和5年の防災実動訓練では、防災の専門家である慶應大学の木本准教授と研究室の大学生協力のもと、地震発生時はすぐ外に避難するのではなく、耐震化がなされている校舎内で、自分の身を守りながら傷病者の救命を優先し、声を掛け合いながら傷病者に寄り添うなど、実際の大地震を想定した訓練を行いました。



防災サミットの様子。次年度に実施予定の合同防災訓練の方法等について話し合いました。(令和4年3月23日)



芝中学校で行われた令和6年度総合防災訓練(住民訓練)の様子。芝中学校の生徒は炊き出しで訓練に参加しました。(10月20日)

芝中学校の取り組み

自助・共助の力の育成と地域との協働体制づくり

市立芝中学校は、令和4・5年度市教育委員会の「防災教育」に関する研究委嘱を受け、「地域の防災拠点としての学校を目指して、生徒の自助・共助の力の育成と地域との協働体制づくり」をテーマに取り組みしました。

防災実動訓練や防災リーダー講習等を通して、災害からまず自分の身を守り、さらに周りの人の身や心を守るために、いま自分がすべきことは何かを考え、行動ができる実践的な学びを具現化。また、防災サミットや学校主催の地

域合同防災訓練、各町会主催の防災訓練などを通して、地域住民と顔の見える関係を構築し、地域との連携・協働体制を強化していくことを取り組みの特色としています。

周辺7町会と意見交換、実践に近い訓練

1年生を対象にした「防災リーダー講習会」では、講師を招いて「川口市防災ハンドブック(防災本)」を元に、過去の災害について、今後の大型地震による被害について、災害被害等、防災における知識を習得するとともに、消防

の使い方や簡易トイレの設置、担架で人を運ぶ演習、包帯の巻き方等の技能を習得し、地域を守る一員としての

自覚の育成に取り組みました。

また、学校周辺7町会の防災担当者や生徒代表らが、災害時の避難所運営について意見交換を行う「防災サミット」を実施。地域の方からは「災害時に地域の方の安否確認に協力してほしい」等の要望も出され、地域の防災拠点として機能する学校づくりに取り組みました。

加えて各教科の授業に防災に関わる内容を盛り込み、生徒と教員の災害や防災への知識・意識を高めることも、今年1回の防災実動訓練においても保護者や地域の方々を招き、簡易トイレの設置や簡易担架でのけがりの搬送作業など、実践に近い訓練を体験しました。

里中学校の取り組み

イオンモール主催の合同防災訓練に参加

市立里中学校は令和6年8月22日、商業施設であるイオンモール川口館で行われた合同防災訓練に、有志約30人が参加しました。

非常階段を利用して従業員の見導による外避難を体験しました。災害は学校や自宅にいたときに起こるとは限りません。見知ったはずのお店の中が、慌ただしく緊張感に包まれ、実践に近い訓練を通して災害への対応精度をより高める機会となりました。

訓練はその他、シェイクアウト訓練、従業員の訓練の見学、消防士による災害時の活動についての講義が行われました。

危機管理士 立石やすひろの提言

全中学校で地域との合同防災訓練の実現をめざします

3つの中学校で共通することは、中学生と地域住民による協働と、より実践的な訓練の体験です。

地域の方と顔を合わせ言葉を交わすことで、日頃から挨拶し合い交流が生まれます。顔の見える人と人とのつながりは、災害時には救助活動から安否確認まで、とても大きな力になります。さらに中学生は集団行動になれており、多くの人たちと力を合わせなければならない共同作業が得意です。避難所生活における中学生の活躍は、先の東日本大震災や能登半島沖地震での経験で明らかです。

加えて、中学生と地域住民との交流を重

ねていくことは、地域の活性化や賑わいづくりに寄与するでしょうし、防犯力の向上も期待されます。

多くの大人が日中、東京都内に通うベッドタウンになりつつある川口にとって、地域に居ることが多く、大人に負けない行動力を発揮する中学生は、災害時に大きな力になると考えます。

私の重要政策の1つに「中学生と地域の方との合同防災訓練の推進」があります。大規模災害発生時には、その時その地域にいる中学生の力はとても貴重です。私は、川口市全域にこのような取り組みが広がるよう、全力で働きかけて参ります。

立石泰広プロフィール

「限りなき挑戦」

- もっと身近に
- もっとわかりやすく
- もっと元気に
- あなたの川口市と埼玉県をつなぐ

昭和36年12月3日 川口市生まれ
川口幼稚園・仲町小学校卒
川口市立第一中学校・高等部卒、玉川大学文学部卒
大学公共政策大学院修士課程修了
市議会議員 第127代議長

自民党川口支部・支部長
川口市議会 第60代議長
危機管理士
日本自治体危機管理学会
家族 妻とオハナ(保護ネコ)



自民党県議団・県政調査事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101
TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307
E-mail: seikel-p@sainet.or.jp
http://www.tateishi.gr.jp/

立石やすひろ

検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。

政務活動費 領収書等貼付用紙

7355

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 25 日	支出額	495,220 円
項目	広報費	充当額	445,698 円
細目	広報費	按分率	9/10
摘要	12 月議会県政報告リーフレット代		
備考	柿沼貴志政務活動事務所		

政務活動費 領収書等貼付用紙

7355

(2/2)

7355

7498220

期 間	お支払金額	お預り金額	残 高
07-12-25 込迄	¥495,220	ATM コスモプリ	

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。 埼玉りそな銀行

取引銀行 取引店 口座番号

0017

取引日 取引時間 時刻

56512 07-12-25 10:10

お取引内容 お取引金額(円) 手数料

振込 ¥495,220 ¥0

お取引後の残高(円) おつり

お取引金額の内訳 (円) 手数料

振込 ¥495,220

お振込明細書はご案内

サイマルリテ

当座 0109846

登録番号 0011

電話番号 250011

取扱番号 250011

請求書

2025/12/24

振込先 貴志 様

下記の通りご請求申し上げます。

得意先コード 担当 伝票No 頁数

234104 1/1

印刷・広告・販売促進のページ

コスモプリンツ株式会社

(本社・工場)〒361-0077 埼玉県行田市志保2-4-11 (TEL)029-250-1111

(東京支社)〒170-0002 東京都豊島区東横田2-7-11 (TEL)03-3971-3111

登録番号19050001088829

商 品 名	数 量	単 価	金 額
A3チラシ（県政報告第16号）	22,800枚	16.5	376,200
新聞折込料	14,800枚	5	74,000
10%対象額 450,200 消費税額 45,020			
小 計			450,200
消費税			45,020
合 計			495,220

※は軽減税対象商品です

振込先 足利銀行 行田支店 当座 0001852 埼玉りそな銀行 行田支店 当座 0109846

みずほ銀行 郡谷支店 当座 0101367 武蔵野銀行 行田支店 当座 2006966

埼玉信用金庫 行田支店 当座 0103310 三菱UFJ銀行 東横田支店 普通 0030206

柿沼貴志、一般質問にて 県政を質す!! 令和7年 12月定例会 2025.12.11

「持続可能な地域づくり」に向けた埼玉県 戦略の再構築

人口減少と高齢化が加速する中での課題

Q【1】「持続可能な地域づくり」の定義は、地域の強みを活かして、その地域の特性を活かした発展を目指すことにある。こうした地域づくりをどのように捉え、県全体で共有するために、今後、どう展開していくのか？

A 県内では「持続可能な地域づくり」が16市町村にある一方で、7市町村が指定されている。指定された自治体は、住宅開発を促すことで人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。

Q【2】人口減少下における「持続可能な地域づくり」について、日本全体の人口が急速に減少している中で、人口減少を前提として持続可能な地域づくりを進めていくことが、県に求められている。人口減少下においても県が持続可能な地域づくりを進めていくために、どのようなアプローチをしていくのか？

A 本県は、急速な高齢化と人口減少を最大の課題と捉え、コンパクトでスマート、災害に強いまちづくり「埼玉版スマートコンパクト」を推進している。高齢者が安心して暮らせる環境を整備し、デジタル活用による効率的なまちづくりを進め、働き手、高齢者の減少に備え、中小企業のDX支援や産学連携、産業振興、オープンイノベーションなどで生産性を向上させていく。今後とも先手の施策で、県民が安心して生活できる「日本一暮らしやすい埼玉」を目指す。

Q【3】「持続可能な地域づくり」の定義は、地域の強みを活かして、その地域の特性を活かした発展を目指すことにある。こうした地域づくりをどのように捉え、県全体で共有するために、今後、どう展開していくのか？

A 県内では「持続可能な地域づくり」が16市町村にある一方で、7市町村が指定されている。指定された自治体は、住宅開発を促すことで人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。

Q【4】人口減少と高齢化が加速する中での課題

Q【5】人口減少と高齢化が加速する中での課題

A 県は、地域公共交通の維持に向けて、市町村主体の取組を積極的に支援し、持続可能な地域づくりを推進している。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。

Q【6】人口減少と高齢化が加速する中での課題

A 市町村が地域に広域的な取組を進める際には、重要となる財政的負担についても共有されるようになっていると認識している。県がこうした役割を担うことは、県民の生活の安定と、持続可能な地域づくりを進める上で重要な役割を担っている。県がこうした役割を担うことは、県民の生活の安定と、持続可能な地域づくりを進める上で重要な役割を担っている。



柿沼貴志議員

Q【7】人口減少と高齢化が加速する中での課題

A 県は、地域公共交通の維持に向けて、市町村主体の取組を積極的に支援し、持続可能な地域づくりを推進している。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。

Q【8】人口減少と高齢化が加速する中での課題

A 県は、地域公共交通の維持に向けて、市町村主体の取組を積極的に支援し、持続可能な地域づくりを推進している。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。

Q【9】人口減少と高齢化が加速する中での課題

A 県は、地域公共交通の維持に向けて、市町村主体の取組を積極的に支援し、持続可能な地域づくりを推進している。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。

Q【10】人口減少と高齢化が加速する中での課題

A 県は、地域公共交通の維持に向けて、市町村主体の取組を積極的に支援し、持続可能な地域づくりを推進している。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。

Q【11】人口減少と高齢化が加速する中での課題

A 県は、地域公共交通の維持に向けて、市町村主体の取組を積極的に支援し、持続可能な地域づくりを推進している。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。指定された市町村では、持続可能な地域づくりを推進し、人口の増加や、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めている。

柿沼とみさんを迎えた講演会を実施し、約500人が参加した。また、県庁オープンデーでデジタルサイネージを上映したほか、庁舎内のデジタルサイネージでも動画を上映している。今後も様々な媒体や方法を活用し、より効果的な情報発信に取り組んでいく方針である。

見沼代用水開削300年に向けた支援と 沿線の県管理施設について

見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

Q【12】見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

A 見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

Q【13】見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

A 見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

Q【14】見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

A 見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

Q【15】見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

A 見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

Q【16】見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

A 見沼代用水の開削300年に向けた支援と沿線の県管理施設について

も行ける」という周知を徹底する必要があると考えるが、選挙管理委員会委員の見解を伺います。

A 投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

Q【17】投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

A 投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

Q【18】投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

A 投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

Q【19】投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

A 投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

Q【20】投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

A 投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

Q【21】投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

A 投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

Q【22】投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

A 投票所入場券が手元になくても本人確認で投票できることを、これまで以上に強く周知する必要があります。若年層にはSNS、県内通勤・通学には車内放送など、対象者に向けた情報発信を行い、分かりやすいメッセージを発信していく必要があると考える。

この他にも、様々な 質問を行いました!

「持続可能な地域づくり」に向けた 県民の意識と取り組みについて

政務活動費 領収書等貼付用紙

7401

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 26 日	支出額	183,485 円
項目	広報費	充当額	183,485 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県政レポート政策チェック号ポスティング代		
備考	口座 ミヤザキゴイチセイムカツドウジムショ 手数料 440 円		

政務活動費 領収書等貼付用紙

7401

(2/2)

キャッシュサービスご利用明細			
毎度ありがとうございます。 お取引内容をお確かめのうえ、 お持ち帰りください。			
埼玉りそな銀行			
取引銀行	取引店	口座番号	
0017		*****	
取扱店	お取引日	時刻	
33551	07-12-26	16:20	
お取引内容	お取引金額(円)	手数料	
振込	¥183,045	¥440	
お取引後の残高(円)		おつり	

お取引現金内訳 (1万円) (5千円) (1千円)		印紙税	認証
円 円 円		円	円
お振込明細またはご案内			
武蔵野銀行			
大宮支店			
当座 2002799			
アト"ホ"スト.カ様			
ミヤザ"キコ"イチ セイムカット"ウツ"ムシ様			
電話番号 09096795196			
取扱番号 500009			
*印紙税を納付しない場合は*印で済みます。 →			
印紙税申告納 付につき浦和 税務署承認済			

338-0004
さいたま市中央区本町西4-19-19-205

宮崎吾一 様

請求書

2025年12月23日

アドポスト株式会社
〒331-0811
埼玉県さいたま市北区吉野町1-343-20
TEL 048-652-6781 FAX 048-652-6766
事業者登録番号 T2030001000498

お振込先 武蔵野銀行大宮支店
当座 2002799
口座名義 アドポスト株式会社

下記の通りご請求申し上げます

合計請求金額

¥183,045

月	日	ポスティング内容	数 量	税抜単価	税抜金額	エリア
12	20	A-4 全戸	33,281	5.0	166,405	さいたま市
10%対象					166,405	消費税 16,640
※印は軽減税率(8%)適用商品 8%対象					0	消費税 0
税込合計金額					183,045	

政務活動費 領収書等貼付用紙

7402

(1/2)

日付	令和 7 年 12 月 26 日	支出額	10,000 円
項目	広報費	充当額	9,000 円
細目	広報費	按分率	9/10
摘要	12 月分公式 LINE 管理運用代		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

7402

(2/2)

領 収 証		中屋敷 慎一		様		No. _____	
金 額		¥ 1 0 0 0 0 -					
内 訳		但 公費LINE管理運用代(12月分)					
現 金		¥10,000-					
小 切 手		/					
手 形		/					
消費税額等(10%)		¥909-					
消費税額等(%)							
		2025年 12月 26日 上記正に領収いたしました					
							
		登録番号 					
							
		収入印紙					
		GR266325					